お知らせ

	14 L 0 / 1 = 0
課所名	農林水産総合センター 産学連携推進課
担 当	岡田、三宅
直通	086-955-0273

農林水産総合センター「夏の体験教室」を開催します! ~おかやまの農林水産物、見て・触れて・調べてみよう~

県では、農林水産業への関心と理解を深めていただくため、小学生等を対象とした夏の体験教室を開催しますのでお知らせします。

- **1 実施期間** 令和7年7月22日(火)~8月29日(金)
- 2 対 象 小学生、高校生及びその保護者
- 3 内 容

各研究所と農業大学校で農林水産物に関する実験や工作などの体験教室を 行います。

体験イベント名	開催日	実施場所
チリメンモンスターを探せ!	8月 1日(金)	水産研究所 (瀬戸内市)
見て!さわって! 野菜や花ができるまで!	8月 5日(火)	農業研究所 (赤磐市)
遺伝子にふれてみよう!	8月 5日(火)	生物科学研究所(吉備中央町)
森の恵みを体験してみよう!	8月 7日(木)	森林研究所(勝央町)
木の良さを体験してみよう!	8月 8日(金)	森林研究所木材加工研究室(真庭市)
卵の殻を使って工作をしよう!	8月 9日(土)	畜産研究所まきばの館 (美咲町)
農業大学校の施設見学会	7月22日~ 8月29日の平日	農業大学校 (赤磐市)

参加費は無料で事前申込が必要です。 (**7月10日(木)受付開始**) 4のセンターホームページ特設コーナーを確認の上、メール又はFAXにより、各研究所等へ直接申し込んでください。

4 センターホームページ特設コーナー

https://www.pref.okayama.jp/page/979782.html なお、特設コーナーには農林水産総合センターの研究成果も掲載しています。 参加費 無料

農林水産総合センター

夏の体験教

8/1 (金) 10:00~12:00

対象 小学生とその保護者

定員 10組(先着順)

水産研究所 (瀬戸内市) 場所

選別前のチリメンからフグや 内容

イカなどの稚魚探し。「おさかな

学習室」の見学など。

展示施設「おさかな学習室」は 令和 6 年 4 月に リニューアル! 施設見学もおもしろくて楽しいよ!



8/5 (火) 9:30~11:30

見て!さわって! 野菜や花ができるき

小学生とその保護者 対象

10組(先着順) 定員

場所 農業研究所 (赤磐市) 内容 野菜や花が育つ仕組みを

畑で観察します。

収穫・摘み取り体験もあり。

2025







8/5 (火) 10:00~16:00

高校生とその保護者 対象 定員 8 名程度(先着順)

場所

内容 PCRを利用した遺伝子分析や

研究施設見学など。

専門の研究者と本気の科学を体験し ませんか! 昼食持参で、ぜひ参加してみて「



8/7 (木) 13:00~16:00

体験してみよう!

小学生とその保護者 対象 定員 10組(先着順)

場所 森林研究所 (勝央町)

内容 葉っぱのスタンプを押した バッグやアクセサリーを 作ります。







8 / 8 (金) $13:00 \sim 16:00$

小学生とその保護者 対象

10組(先着順) 定員

場所 森林研究所

木材加工研究室 (真庭市)

内容 森や木のお話、ヒノキを

使った木工体験や施設見学など。

内容





8/9 (±) 10:00~12:00

卵の殻を使っ

小学生とその保護者 対象 20名(先着順) 定員

場所 まきばの館

(美咲町 畜産研究所内)

卵の殻を利用した、自分 内容 だけのフォトフレーム作り



・由し込みはこちらから!



7 /22 (火) 8/29 (金) 10:00~16:00 所要時間:約1時間

|校の施設見:

対象 高校生とその保護者 定員 2~3組/日(先着順) 場所

農業大学校 (赤磐市) 農業大学校の施設、ほ場見学など

回然数回









事前に申し込みが必要です! 令和7年7月10日(木)受付開始! 詳しくはホームページをご確認ください。

https://www.pref.okayama.jp/page/979782.html



新庄村 (高冷地研究室)

■ 研 究 成 果 パ ネ ル

農林水産総合センターでは、5つの研究所の最新の研究成果 などをまとめた32枚のパネルをHPに掲載しています。



農業研究所 ドローンで「きぬむすめ」の施肥判断

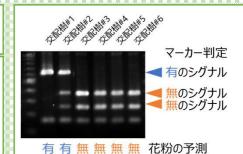
ドローンで田んぼの稲を測定することにより、水稲「きぬむ すめ」について、高品質で安定生産につながる追肥や次年度の 施肥量がわかる技術を開発しました。



生物科学研究所

効率的な優良モモ新品種育成法の開発

通常の育種では、花粉をつくる等優れた形質を合わせ持つ優良 な個体が見つかりにくいことから、独自に開発したDNAマーカー を用いて、岡山らしいモモ新品種の効率的育成を進めています。



畜産研究所

岡山和牛の育種改良

和牛の生産性や肉質などの能力を評価し、優秀な和牛を選 抜・育種するとともに、その精液や受精卵を県内に供給するこ とで岡山和牛の能力向上を進めています。



森林研究所

少花粉コンテナ苗の安定生産

花粉症対策として、花粉の少ないスギ・ヒノキの植栽を進め ており、より省力的な植栽が可能となる少花粉コンテナ苗の安 定生産と増産技術の開発を進めています。



水産研究所

川養殖におけるクロダイの食害実態とその防護対策

クロダイによる養殖ノリの食害がここ数年で県下全域に拡大 していることから、忌避剤及び防護網を用いた防護対策を実施 したところ、防護網による食害防止効果が高いことがわかりま した。



その他にも農業大学校や当センターの紹介パネルを掲載しております。 右記QRコードからご確認ください。

https://www.pref.okayama.jp/page/745206.html

